

リセオのひかり



2019年 3月1日

リセオ日本コース 学校だより

最終号 文責 永田 博巳

最終号です。

帰任する先生方からのメッセージを紹介します。

「3年間ありがとうございました。」

桑山賢司 先生

私は日本メキシコ学院日本コースで3年間お世話になりました。担任をさせていただいた、現5、6年生とは、楽しい事がたくさんできました。中学部のみなさんとは、国語の時間に様々なことについて話し合いましたね。豊かな時間でした。私はみなさんが大好きですが、帰国の時は近づいています。みなさんのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。3年間幸せでした。ありがとうございました。

「ハカランダの花と共に ～ありがとう、リセオ～」

田中 拓 先生

ハカランダの花が咲き始めると、不安と期待が入り混じる中で迎えた着任式のことをいつも思い出します。この3年間、変わらぬ保護者の皆様の温かいサポートに改めて深く感謝申し上げます。子どもたちのキラキラとした笑顔が溢れるこころセオで、共に学び、共に笑い、共に話し合い、そして、時に真剣に磨き合ったことはいつまでも忘れることのない宝物です。 I hope you know how much it's appreciated !!

「リセオでの素晴らしい出会いに感謝」

吉田一成 先生

初めてリセオの門をくぐった3年前。その時の記憶は、今も鮮明に残っています。そして、この3年間で数えきれないほどの素晴らしい出会いがありました。優しくて素敵な子どもたち、いつも温かく見守り応援して下さった保護者の皆様に囲まれて、本当に幸せな3年間でした。リセオでの思い出を胸に、また札幌の学校でがんばっていきたいと思います。ありがとうございました。

「感謝しかありません。」

菅田 真治 先生

早いもので、皆さんにご挨拶をさせていただいたのが、3年前となります。思えばこの3年間、私はやりたいようにやらせていただきました。これが出来たのも、児童生徒はもちろん、保護者の皆様のご理解とご協力があってこそだと思っています。この温かな雰囲気にもまれたリセオでの生活は、私にとって最高の幸せであったと感慨を新たにしております。短い間でしたが、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

「リセオでの思い出いっぱいありがとうございました！」

橋本恵子 先生

この度、鳥取県に帰任いたします。いつも温かいまなざしで見守っていただきました保護者の皆さま、はじけるような笑顔といつも全力で力を出し切って頑張っていた児童生徒の皆さん、2年間大変お世話になりました。本当にありがとうございました。小・中学部の体育授業での楽しかった思い出は一生忘れません。皆さまに出会えて嬉しかったです。またいつかお会いできる日を楽しみにしています。

「世界に一つしかない国際学校」

永田博巳 校長

あっと言う間の3年間でした。2回目の派遣という自分の夢を果たし、メキシコにやってきました。この日本メキシコ学院日本コースは、世界で唯一の、一つの学院に二つのコースが共存する素晴らしい学校でした。交流教育をベースにメキシコ文化と日本文化を共有し、互いに理解し合いながらグローバル人材が育っています。皆様のご健勝と日本メキシコ学院の益々の発展を日本の地より祈ります。